

2009/11/20 付 建設産業新聞

【JCCA 本部】意見交換会の記事が掲載されました

高速道路会社と意見交換

建コン協

技術力重視を評価

建設コンサルタンツ協会（廣谷彰彦会長）は、10月7日から11月16日にかけて、高速道路会社5社との09年度意見交換会を開催した。

意見を交換したのは、

中日本高速道路、東日本高速道路、西日本高速道路、阪神高速道路、首都高速道路の5社。技術力による選定、建設コンサルタンの新たな役割、品質の確保などをテーマとしている。

技術力による選定では、協会側から、高速道路各社が発注者の立場で技術力を重視しており、技術力による選定に前向きに取り組んでくれていることを評価するとともに、低入札への対策を求めた。

また、建設コンサルタンの新たな役割に関して、3者会議については一定の評価を得ている。品質の確保では、高速道路会社側から、今後ミス無くすために照査を十分に行い、品質確保に努めるよう求められた。